

令和4年度 奈良県精神科訪問看護研修 募集要項

～「精神科訪問看護基本療養費」算定の届出要件を満たす研修～

- 目的：地域で暮らす精神障がい者と関係を築き、医療の継続支援や病状悪化の早期対応を含め、精神科訪問看護における必要な知識・技術を習得し、質の高い訪問看護が実践できる人材の育成を目的とする。
- 主催：公益社団法人奈良県看護協会
- 実施方法：集合研修
- 開催場所：奈良県看護研修センター（橿原市四条町288-8）
- 開催期間：1回目(研修No. 122) 令和4年7月29日(金)、7月30日(土)、8月6日(土)
2回目(研修No. 143) 令和4年11月4日(金)、11月5日(土)、11月12日(土)
研修時間：9時00分～17時00分（受付 8:30～9:00）
- 募集人員：各回40名
- 参加費：2,200円(税込) 予定 / 3日間
- 応募要件：以下のすべての要件を満たす者
 - 保健師・助産師・看護師・准看護師の免許を有する者
 - 奈良県内に在住又は県内の施設に勤務している者^{※1}
 - 精神科訪問看護に関心のある看護職
 - 全日程出席できる者
 但し、応募者多数の場合は、県内の施設に従事している者を最優先とします。
 ※1 看護管理者相当の方に確認を受けること

9 講習会日程・内容 研修時間9:00～17:00

1回目：研修No. 122	2回目：研修No. 143	講義内容
第1日目 7月29日(金) 9:00～17:00	第1日目 11月4日(金) 9:00～17:00	・開講式・リエンション ・精神保健福祉の動向と現状 ・精神科訪問看護の動向・制度活用・機能の全体的評価尺度(GAF) ・精神障がい者の家族支援・地域資源と制度活用・多職種連携
第2日目 7月30日(土) 9:00～17:00	第2日 11月5日(土) 9:00～17:00	・精神疾患と治療、精神疾患を有する患者に関するアセスメント ・薬物療法に関する援助・病状悪化の早期発見、危機介入 ・精神科訪問看護の目的、機能と役割・日常生活の援助
第3日目 8月6日(土) 9:00～17:00	第3日 11月12日(土) 9:00～17:00	・精神障がい者と家族への医療継続支援、対人関係の援助、演習 ・精神科訪問看護の実際、事例検討、演習 ・閉講式

- 修了証の発行
3日間の日程を遅刻早退なく、すべて受講された場合、奈良県看護協会長名で修了証を発行します。
- 申込方法：申込書に必要事項を記入し、長形3号封筒（返信先住所宛名記入 84円切手貼付、一人1通）を同封し、下記の期日に郵送してください。
1回日期日：5月16日(月)～5月27日(金) 終了 / 2回日期日：9月26日(月)～10月3日(月)
宛先 〒634-0813 奈良県橿原市四条町288-8 奈良県看護研修センター
地域看護事業部 精神科訪問看護担当宛
- 受講可否通知：6月17日(金) (1回目)、10月14日(金) (2回目) までに受講可の通知および参加費払込についての案内を郵送します。
- 参加費振込：受講可の通知が来ましたら、下記に振り込みをお願いします。
払込期限：(1回目) 7月1日(金)
(2回目) 10月24日(月)

振込先：郵便局 口座番号：01030-4-53364 口座名義：公益社団法人奈良県看護協会
通信欄：精神科訪問看護研修/受講番号/受講者氏名(フルネーム)を記入して下さい。

令和4年度 奈良県精神科訪問看護研修 受講申込書

申込日：令和4年 月 日

注意 長形3号封筒（返信先住所宛名記入 84円切手貼付、一人1通）を同封して郵送してください。

希望研修に○をつける	() 第1回：研修 No.122 申込期間：5/16(月)～5/27(金)	() 第2回：研修 No.143 申込期間：9/26(月)～10/3(月)
------------	---	---

ふりがな：	資格	・保健師 ・助産師 ・看護師 ・准看護師
氏名：		
自宅住所 〒 -		
勤務先（正式名称で記入）		
勤務先住所 〒 -		
電話：	F A X：	
研修参加動機・研修後の活動予定など		
<p>※確認書（看護管理者相当の方が記入してください。）</p> <p>上記の者は、奈良県精神科訪問看護研修を受ける要件を満たしていることを確認しました。</p> <p>施設名： _____</p> <p>看護管理者名 _____ 印 職位(名)： _____</p> <p>貴施設の「精神科訪問看護基本療養費」算定の有無： 1、算定済み 2、研修後算定予定 3、算定未定</p>		

協会ホームページからダウンロード可です

（個人情報の取り扱いについて）受講申込に際して得た個人情報は、研修案内・研修に際しての連絡、講師および奈良県に学習ニーズの把握や評価に伴う内容報告等に用い、この目的の範囲を超えて、個人情報を取り扱うことはいたしません。